

1) 騒音レベル 測定地点：敷地周囲 ※施設稼働時；重機6台が稼働し、施設は稼働

単位：デシベル

測定地点	稼働状況	測定時間	騒音レベル			適否	自主規制値	市川市環境保全条例に基づく規制基準	測定機関 (測定年月日)
			90%レンジ 上端値	中央値	90%レンジ 下端値				
A (南)	施設停止時	8:05～ 8:15	69	66	64	×	60	60	(株)環境管理センター (2024. 4. 10)
	施設稼働時	9:30～ 9:40	80	71	69	×			
B (東)	施設停止時	8:05～ 8:15	62	59	58	×			
	施設稼働時	9:30～ 9:40	79	72	68	×			
C (北)	施設停止時	8:05～ 8:15	48	47	46	○			
	施設稼働時	9:30～ 9:40	65	61	60	×			
D (西)	施設停止時	8:05～ 8:15	55	52	50	○			
	施設稼働時	9:30～ 9:40	60	58	58	×			

- 注1) A地点では、施設停止時・施設稼働時ともに場外車両走行音(国道357号・首都高速湾岸線)の影響を受けており、また施設稼働時にヤード内の重機6台の稼働音及び場内作業音が聞こえていた。
 注2) B地点でもA地点と同様。
 注3) C地点では、施設稼働時にヤード内の重機6台の稼働音、場内作業音及びホッパ-から金属音が聞こえていた。
 注4) D地点では、A地点でもB地点と同様の影響を受けており、集塵機のエアー音が聞こえていた。また、施設停止時は集塵機が停止しないため、集塵機のエアー音を除外した。

2) 振動レベル 測定地点：敷地周囲 ※施設稼働時；重機6台が稼働し、施設も稼働

単位：デシベル

測定地点	稼働状況	測定時間	振動レベル			適否	自主規制値	市川市環境保全条例に基づく規制基準	測定機関 (測定年月日)
			80%レンジ 上端値	中央値	80%レンジ 下端値				
A (南)	施設停止時	8:05～ 8:15	49	45	41	○	60	60	(株)環境管理センター (2024. 4. 10)
	施設稼働時	9:30～ 9:40	54	50	48	○			
B (東)	施設停止時	8:05～ 8:15	43	39	35	○			
	施設稼働時	9:30～ 9:40	54	48	45	○			
C (北)	施設停止時	8:05～ 8:15	38	35	32	○			
	施設稼働時	9:30～ 9:40	47	44	41	○			
D (西)	施設停止時	8:05～ 8:15	46	42	38	○			
	施設稼働時	9:30～ 9:40	53	49	46	○			

- 注1) 全4地点において、施設停止時・稼働時ともに自主規制値・市川市環境保全条例基準値以下であった。

3) 大気環境測定（石綿：アスベスト）結果

測定地点：敷地周囲

3)-1 大気環境測定（石綿：アスベスト）結果

(株)環境管理センター試験完了年月日：(2024. 4. 10)

試料名称 (敷地周囲)	南側敷地境界 (A)	東側敷地境界 (B)	北側敷地境界 (C)	西側敷地境界 (D)	試験方法	定量 下限値 及び 単位
採取年月日	2024. 4. 10	2024. 4. 10	2024. 4. 10	2024. 4. 10		
採取時間	8:28~12:28	8:20~12:20	8:20~12:20	8:28~12:28		
資料種別	大気	大気	大気	大気		
総繊維数濃度	3.50	0.90	0.28	0.68	気中石綿測定分析 アスベストモニタリング マニュアル(第4.0版)(平 成22年 環境省水・大気環 境局) ろ紙採取 位相差顕微鏡 による計数法	0.056 本/L

3)-2 試験方法

アスベストモニタリングマニュアル(第4.0版)に基づき、観察を行った。

前処理：メンブランフィルター/カーボンペースト含浸法

分析装置：走査電子顕微鏡-エネルギー分散型X線分析装置(SEM-EDS)
JSM-6390LA(日本電子製)

観察倍率：1000倍(EDS測定時は適宜倍率を調整した。)

加速電圧：15kV

試験項目	試料名称 (敷地周囲)	南側敷地境界 (A)	東側敷地境界 (B)	北側敷地境界 (C)	西側敷地境界 (D)	検出 下限値 及び 単位
	採取年月日 及び時間	2024. 4. 10 8:28~12:28	2024. 4. 10 8:20~12:20	2024. 4. 10 8:20~12:20	2024. 4. 10 8:28~12:28	
クリソタイル		<0.11	以下余白	以下余白	以下余白	0.11本/L
アモサイト		<0.11				0.11本/L
クロシドライト		<0.11				0.11本/L
トレモライト /アクチノライト		<0.11				0.11本/L
アンソフィライト		<0.11				0.11本/L
アスベスト繊維濃度合計		0	0	0	0	—

※本調査では、A地点で総繊維数濃度が1.0本/L以上であったため、電子顕微鏡によるアスベスト繊維数濃度の調査を行った。石綿（アスベスト）の検出はなかった。

3)-3 石綿（アスベスト）含有率測定結果

試料名称		機械室の堆積粉じん		
試験項目(単位)		試験結果	測定機関 (採取年月日・時間)	
定性分析	エックス線回析法	クリソタイル	不検出	(株)環境管理 センター 2024. 4. 10 9:10
		アモサイト	不検出	
		クロシドライト	不検出	
		トレモライト /アクチノライト	不検出	
		アンソフィライト	不検出	
	分散染色法	クリソタイル	不検出	
		アモサイト	不検出	
		クロシドライト	不検出	
		トレモライト /アクチノライト	不検出	
		アンソフィライト	不検出	
アスベスト検出の有無		無		

注1) エックス線回析法(定性分析)における不検出とは、石綿回析線ピークが認められないことをいう。

注2) 分散染色法(定性分析)における不検出とは、3000粒子中の石綿繊維が4繊維未満であることをいう。

1) 騒音レベル 測定地点：敷地周囲 ※施設稼働時；重機6台が稼働し、施設は稼働
単位：デシベル(A)

測定地点	稼働状況	測定時間	騒音レベル			適否	自主規制値	東京都環境保全条例に基づく規制基準	測定機関 (測定年月日)
			90%レンジ 上端値	中央値	90%レンジ 下端値				
A (南)	施設停止時	7:15~ 7:25	48	46	44	○	60	都市計画法上の工業専用地域にあるため、東京都確保条例の規制基準は適用されない。	(株)環境管理センター (2024. 4. 03)
	施設稼働時	10:05~ 10:15	57	55	53	○			
B (東)	施設停止時	7:18~ 7:28	53	51	50	○			
	施設稼働時	10:05~ 10:15	59	56	55	○			
C (北)	施設停止時	7:45~ 7:55	56	55	54	○			
	施設稼働時	10:30~ 10:40	65	63	61	×			
D (西)	施設停止時	8:00~ 8:10	52	51	50	○			
	施設稼働時	10:33~ 10:43	61	60	59	×			

注1) C地点及びD地点において、施設稼働時に自主基準値を超過していた。施設稼働時の主要な対象音源はC地点では重機稼働音、D地点では、敷地内からの施設稼働音、重機稼働音であった。
A地点、B地点においては、施設稼働時・停止時ともに自主規制値以下であった。

2) 振動レベル 測定地点：敷地周囲 ※施設稼働時；重機6台が稼働し、施設は稼働
単位：デシベル

測定地点	稼働状況	測定時間	振動レベル			適否	自主規制値	東京都環境保全条例に基づく規制基準	測定機関 (測定年月日)
			80%レンジ 上端値	中央値	80%レンジ 下端値				
A (南)	施設停止時	7:15~ 7:25	32	30	<30	○	60	都市計画法上の工業専用地域にあるため、東京都確保条例の規制基準は適用されない。	(株)環境管理センター (2024. 4. 03)
	施設稼働時	10:05~ 10:15	37	36	35	○			
B (東)	施設停止時	7:18~ 7:28	32	30	<30	○			
	施設稼働時	10:05~ 10:15	44	42	42	○			
C (北)	施設停止時	7:45~ 7:55	34	33	32	○			
	施設稼働時	10:30~ 10:40	43	42	40	○			
D (西)	施設停止時	8:00~ 8:10	<30	<30	<30	○			
	施設稼働時	10:33~ 10:43	42	41	39	○			

注1) 全ての地点において、施設停止時・稼働時ともに自主規制値以下であった。

3) 大気環境測定（石綿：アスベスト）結果

測定地点：敷地周囲

3)-1 大気環境測定（石綿：アスベスト）結果

(株)環境管理センター試験完了報告日：(2024. 4. 30)

試料名称 (敷地周囲)	南側敷地境界 (A)	東側敷地境界 (B)	北側敷地境界 (C)	西側敷地境界 (D)	試験方法	定量 下限値 及び 単位
採取年月日	2023. 4. 13	2023. 4. 13	2023. 4. 13	2023. 4. 13		
採取時間	08:50~12:50	09:10~13:10	08:35~12:35	08:45~12:45		
資料種別	大気	大気	大気	大気		
総繊維数濃度	0.45	0.56	0.79	0.72	気中石綿測定分析 アスベストモニタリング マニュアル(第4.0版)(平 成22年 環境省水・大気環 境局) ろ紙採取 位相差顕微鏡 による計数法	0.056 本/L

記) 調査の結果、敷地境界4地点とも総繊維数濃度が1.0本/L以上であったことから、電子顕微鏡によるアスベスト繊維数濃度の調査を行いませんでした。

3)-2 試験方法

アスベストモニタリングマニュアル(第4.0版)に基づき、観察を行った。

前処理：メンブランフィルター/カーボンペースト含浸法

分析装置：走査電子顕微鏡-エネルギー分散型X線分析装置(SEM-EDS)

観察倍率：1000倍(EDS測定時は適宜倍率を調整した。)

加速電圧：15kV

試験項目	試料名称 (敷地周囲)	南側敷地境界 (A)	東側敷地境界 (B)	北側敷地境界 (C)	西側敷地境界 (D)	検出 下限値 及び 単位
	採取年月日 及び時間	2024. 4. 03 08:50~12:50	2024. 4. 03 09:10~13:10	2024. 4. 03 08:35~12:35	2024. 4. 03 08:45~12:45	
クリソタイル		以下余白	以下余白	以下余白	以下余白	0.11本/L
アモサイト						0.11本/L
クロシドライト						0.11本/L
トレモライト /アクチノライト						0.11本/L
アンソフィライト						0.11本/L
アスベスト繊維濃度合計		0	0	0	0	—

※ 本調査では、全4地点で総繊維数濃度が1.0本/L以上であったため、電子顕微鏡によるアスベスト繊維数濃度の調査を行いませんでした。

3)-3 石綿（アスベスト）含有率測定結果

試料名称		機械室の堆積粉じん		
試験項目 (単位)		試験結果	測定機関 (採取年月日・時間)	
定性分析	エックス線回析法	クリソタイル	不検出	(株)環境管理 センター 2024. 4. 03 9:10
		アモサイト	不検出	
		クロシドライト	不検出	
		トレモライト /アクチノライト	不検出	
		アンソフィライト	不検出	
	分散染色法	クリソタイル	不検出	
		アモサイト	不検出	
		クロシドライト	不検出	
		トレモライト /アクチノライト	不検出	
		アンソフィライト	不検出	
アスベスト検出の有無		無		

注1) エックス線回析法(定性分析)における不検出とは、石綿回析線ピークが認められないことをいう。

注2) 分散染色法(定性分析)における不検出とは、3000粒子中の石綿繊維が4繊維未満であることをいう。